

平成26年 網走市議会  
生活福祉委員会 会議録  
平成26年4月30日（水曜日）

○日時 平成26年4月30日 午後1時00分開会

○場所 委員会室

○議件

1. 灯油価格高騰緊急対策事業の実施結果について
2. その他

○出席委員（6名）

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 渡部 眞美 |
| 副委員長 | 立崎 聡一 |
| 委員   | 金兵 智則 |
|      | 空 英雄  |
|      | 松浦 敏司 |
|      | 山田 俊美 |

○欠席委員（0名）

○委員外議員（2名）

|     |        |
|-----|--------|
| 議長  | 小田部 善治 |
| 副議長 | 山田 庫司郎 |

○傍聴議員（4名）

|        |
|--------|
| 飯田 敏勝  |
| 佐々木 玲子 |
| 平賀 貴幸  |
| 古都 宣裕  |

○説明者

|        |       |
|--------|-------|
| 副市長    | 大澤 慶逸 |
| 福祉部長   | 酒井 信隆 |
| 社会福祉課長 | 酒井 博明 |

○事務局職員

|        |       |
|--------|-------|
| 事務局 長  | 佐藤 明  |
| 次 長    | 吉田 正史 |
| 総務議事係長 | 岩尾 弘敏 |
| 係      | 松山 俊  |
| 係      | 田中 康平 |

開催いたします。

本日の委員会は灯油価格高騰緊急対策事業の実施結果についての一件であります。

早速、理事者のほうから説明をお願いしたいと思います。

○酒井博明社会福祉課長 平成25年度網走市灯油価格高騰緊急対策事業の実施結果について御説明申し上げます。

資料1をごらんください。

まず申請受付期間等でございますが、申請受付は平成26年1月6日から3月24日まで、灯油券の使用期限は平成26年3月31日として実施いたしました。

次に結果についてであります。まず(1)の受付件数及び決定件数については、総対象件数が3,356件で、平成24年度に行った前回よりも138件の増加となっております。前回は3,218件でありました。

申請状況につきましては、総受付が2,710件、支給決定が2,620件となっております。

次に、(2)の部門別の決定件数及び申請率につきましては、表に記載のとおりでございます。

申請率のほうにつきましては、昨年度に比べ申請件数としては75件ほど増加いたしました。先ほど申し上げましたように、対象世帯数が138件増加したことによりまして、結果的には率としては下がり、78.07%となりまして、前回よりも1.02%の減となっております。

次に、(3)の移動受付会場の申請につきましては、今回も市内に15会場を設けて受付を行ってまいりました。

結果につきましては表に記載のとおりでございます。

次に、(4)の灯油券使用率は4月22日現在のものでございます。

現在、93.66%の使用率であります。まだ請求を受けていない事業者がおりますので、最終的には使用率としてはもう少し上がるものと見込んでおります。

以上で説明を終了させていただきます。

○渡部眞美委員長 委員より何か質疑ございませんか。

○松浦敏司委員 今詳しく御説明いただいたのです

午後1時00分開会

○渡部眞美委員長 ただいまから生活福祉委員会を

が、決定率が若干下がったというお話もありますけれども、結果として過去の例からいってこの点はどのような評価をしているのか、まずその辺を伺いたいと思います。

**○酒井博明社会福祉課長** 過去の申請率を見ましても、概ね8割前後という形になっておりまして、今回もほぼ例年と同様の申請率であったというふうに捉えております。

**○松浦敏司委員** (4)の発行数に対する使用数というのがあって、その差が83万円、券にすると、一世帯当たり2,500円の券を2枚支給しているということのようですから、券にすると332枚になるのかなというふうに思うのですが、せっかく券をいただいても使用していないというのは、これは非常にもったいない話だというふうに思うのですが、この辺は何か原課としては状況というのはわかるのでしょうか。

**○酒井博明社会福祉課長** 現在の状況としては、先ほど申し上げましたように93.66%で、まだ来ていない業者がいますので、去年の最終データで見ると、大体96%あたりまでいっておりました。

それでもやはり来ていないというのは、もしかすると失念された方もいらっしゃるかもしれませんが、入院、入所とか、そういう状況で申請されなかったというのもあるのかなと考えております。

**○松浦敏司委員** その辺はわかりました。

以前現金を支給した例も、最初のころはそうだったのではないかと思うのですが、ここ3回くらいは灯油券になったのかなというふうに私は思っているのですが、灯油券というふうになりますと、灯油以外の物には使えない。例えば、石炭とか薪は対象にはならないので、その辺で今後の課題として何か違った方法も、考える必要があるのではないかと私なりに思うのですが、その辺どのようにお考えでしょう。

**○酒井博明社会福祉課長** この事業自体が、まず灯油が、急激に価格が上がっているということが事業の前提になっていると思います。

確かにほかの石炭等燃料が上がっているというのも状況としてはあるかもしれませんが、特に石油関連の商品の価格が急激に上がっているということに対しての事業ですので、まずはこの灯油価格の高騰に対する対策という形で進めていくのがいいのかなというふうに考えております。

**○松浦敏司委員** この件も理解はできるところであ

りますけれども、燃料費というふうに考えますと、他のものもやはり一定数上がっているという状況もあるものですから、今後の課題として、灯油の高騰にならないように願うわけですが、今後、まさにこれは国内情勢だけではなく、国際的な情勢もありますから、何とも言えないのですが、灯油高騰というようなことが今後も起きる場合は、その辺もぜひ検討していただきたいなというふうに要望して終わります。

**○渡部眞美委員長** 他にございませんか。

**○金兵智則委員** 一点、3の移動受付会場申請率について、平成25年度19.9%ということになっていましたけど、昨年と比べてこの辺はどうなのかなということをお伺いしたいんですか。

**○酒井博明社会福祉課長** ちなみに去年は、総申請数は2,650件のうちで移動窓口の受付数が736件でございました27.8%でございます。

**○金兵智則委員** これは昨年度も今年度も実日数が6日間ということでしょうか。

**○酒井博明社会福祉課長** 同じ期間でした。

**○金兵智則委員** 移動受付会場は移動困難な方が利用するのかなと、去年から見ると大幅に下がっているところもあるので、例えばもう少し日数を増やしてみたら上がるのかどうかというのは難しいところですが、今の現状から見て、今年度もなかなか厳しいところなのかなと、またことしの冬になれば、同じようなこともしなければならぬ実状も出てくるのかなと思いますので、この辺は一つ要望というか意見として、考えてみていただければというふうに思います。

以上です。

**○渡部眞美委員長** 他に質疑ございますか。ないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

---

**○渡部眞美委員長** それでは次のその他に移ります。

理事者側より何かございますか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

委員よりその他ございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

これで生活福祉委員会を閉会いたします。

午後1時09分閉会

---